

令和2年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ ア ル ワ ー ル ド
住 所 東 京 都 澁 谷 区 元 代 々 木 町 30 番 13 号
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 菊 池 誠 晃
(コード番号：3691 東証マザーズ)

問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 樋 口 隆 康

TEL. 03-5465-0690
<https://realworld.co.jp>

事業譲受に関するお知らせ

当社は、令和2年10月30日開催の取締役会において、下記のとおり、株式会社プルチーノ（以下、「プルチーノ」といいます。）からプルチーノが運営する Web メディア事業の一部である「漫画大陸」を譲り受けることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業譲受の理由

■「漫画大陸」の概要

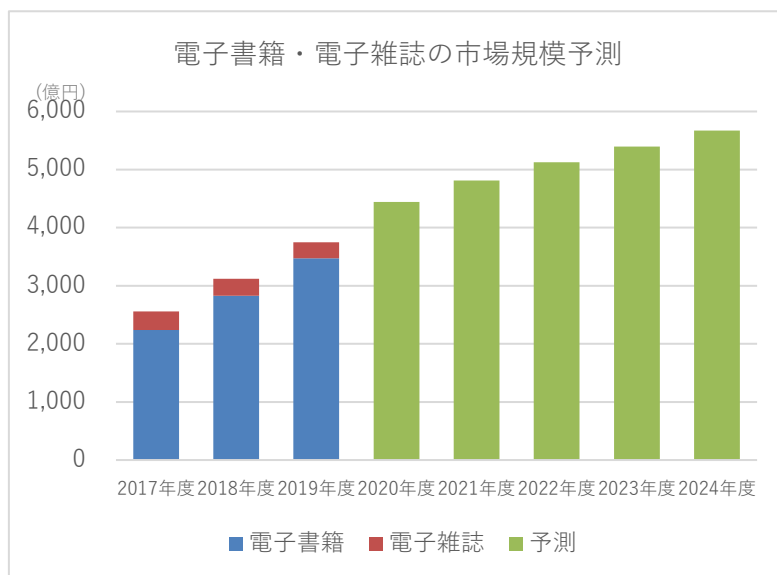
今回譲り受ける「漫画大陸」は、「今後も楽しい漫画作品をずっと読み続けたい」という運営者の強い想いによって立ち上げられたメディアです。

昨今の漫画市場では、ネット検索すれば全巻無料で読めてしまうような違法サイトが乱立しており、「漫画はネットで検索すれば無料で読めるもの」という認識となっていました。しかし、その状況下では、心身を削って漫画を描いてきた作者には収入が入ることはなく、最終的に漫画業界の衰退に繋がっていきます。この状況を重大な問題だと捉えた「漫画大陸」は、漫画業界の未来を守るべく、「漫画を読みたい多くのユーザーに対して、公式の漫画アプリ・電子書籍サイトへの分かりやすい導線を作り上げよう」と、当該メディアの立ち上げに至りました。

現在、「漫画大陸」は月間約 600 万 PV、毎月約 240 万人のアクセスを有するメディアに成長し、漫画・電子書籍等を提供する提携先へと、多くのアクセス送客を実施しています。

■電子書籍市場について

漫画・電子書籍を始めとするオンラインコンテンツ市場は、昨今の新型コロナウイルス拡大による外出自粛の影響で、多くの電子書籍サービス銘柄が急伸、電子書籍取り次ぎ大手の会社では電子書籍ビジネスの収入が想定を上回り大幅な増益を見込むなど、エンターテインメント消費のオンライン化が定着化している社会情勢もある中、今後一層拡大、成長していく市場であると考えております。



■当該メディア買収後の成長戦略

当該メディアが取り扱う送客先広告主が漫画だけでなくエンタメ領域全般を網羅していることから、今後は漫画のみではなく、映画、ドラマ等の「エンタメコンテンツ」紹介事業としてエンタメコンテンツとユーザーを繋ぐマッチングメディアプラットフォーム No.1 の地位獲得を目標といたします。

具体的な実行としては、エンタメ領域での買収および自社開発によるエンタメ領域における網羅性強化。当社の運営するマーケティング支援ツール「HOTARU.AI」を活用したソーシャルメディアからのトラフィック獲得促進。デジタルギフトサービス「RealPay ギフト」によるキャンペーンの活用による送客数の最大化等、自社事業との高いシナジーにより、メディア成長・収益の最大化を図ってまいります。

また当該メディアのビジネスモデルにおいては、当社で長年培ってきたクラウドソーシングによる記事制作ノウハウを最大限に活用可能となり、原価や販管費といったコストを抑えられ、利益の最大化、高い生産性を継続して生み出し続けるモデルを構築することが可能となります。

<成長戦略イメージ>

※インプレス総合研究所『電子書籍ビジネス調査報告書 2020』電子書籍・電子雑誌の市場規模予測より



■当社の概要

当社は、稼ぎ方革命実現に向けた方針として「BS・CF改善に注力した選択と集中」「労働集約低粗利・縮小市場からの事業脱退」を実現すべく、成熟したポイントアフィリエイト市場に位置する Gendama「げん玉」を売却いたしました。売却によって得た資産を「10年後も成長し続ける事業」へ投資することを目的に、「GAFAMedia戦略」を推進しています。

■GAFAMedia戦略

当社では、10年後も成長し続ける生産性の高い新たな事業モデル創出を目的として、インターネット分野の成長を牽引するGAFAMediaトラフィックを活用した「GAFAMedia戦略」のもと、利益性の高い新規メディア事業の買収、立ち上げを推進しております。GAFAMedia戦略における買収を進めるにあたり、以下を重要な指標としています。

①買収価額

買収対象メディアで想定される営業利益の2年分程度での取得を目標といたします。

②買収ジャンル

競合他社が多く、Google のガイドラインにおいて影響を大きく受ける YMYL (※) の分野を除いたジャンルでの展開を実施いたします。

③買収後の成長目標

クラウドディレクターによる効率的な運用を実装、マーケティング支援ツール「HOTARU.AI」、デジタルギフトサービス「RealPay ギフト」等、事業シナジーを活かした成長戦略を描けるメディアを選定し、買収1年後20%以上の成長目標を掲げます。

上記指標での買収を実施することで、買収後の成長戦略を描けるメディアのみを選定、買収価額の短期回収を推進してまいります。

※YMYL・・・(Your Money or Your Life) の頭文字をとり、お金や人生(健康や安全など)に大きく影響するものと Google が位置付ける対象を示す用語

2. 譲受事業の概要

(1) 対象事業の内容

株式会社プルチーノが運営する電子書籍紹介メディア「漫画大陸」

<https://mangatairiku.xbiz.jp/>

(2) 対象事業の経営成績

2020年10月期(予測)	対象事業
売上高	115百万円
営業利益	103百万円

(3) 譲り受ける対象の明細

メディアに関するコンテンツ、管理システム、その他「漫画大陸」の運営に関わる権利等。
なお、負債は承継しない。

(4) 譲り受け額および決済方法

譲り受け額は、220百万円に決定いたしました。また、現金による決済を予定しています。

3. 相手先の概要

(1) 名称	株式会社プルチーノ	
(2) 所在地	札幌市白石区東札幌二条三丁目2番25号 INS ビルディング1F	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 河村里奈	
(4) 事業内容	インターネットメディアの運営	
(5) 資本金	500 千円	
(6) 設立年月日	平成 30 年 2 月 28 日	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(注) 大株主の状況、純資産、総資産等につきましては、先方の要請により非公開とさせていただいております

4. 日程

(1) 取締役会決議日	令和 2 年 10 月 30 日
(2) 事業譲受契約締結日	令和 2 年 10 月 31 日
(3) 事業譲受日	令和 2 年 11 月 1 日

5. 会計処理の概要

当該事業譲受は企業結合会計基準上の「取得」に該当する見込みです。この処理に伴う取得原価の配分及びのれんの金額は現在精査中であります。また、のれん及び無形資産の償却期間は会計監査人と協議の上、決定する予定です。

6. 今後の見通しについて

令和 3 年 9 月期の業績予想については、現時点で合理的に算定することが困難であるため、開示していません。当該連結業績予想については、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定です。また、本事業が令和 3 年 9 月期の業績に与える影響については、精査中であります。本事業の業績に与える影響の合理的な算定が可能となり当期において重要な影響を与えることが判明した場合には、速やかに開示する予定です。

以 上